



まくべつ

わたしたちのまち

(昭和60年4月1日現在)

人口	21,592	(-58)
男	10,613	(-33)
女	10,979	(-25)
世帯数	6,535	(-6)

人のうごき (3月中)

転入	153人	転出	233人
出生	30人	死亡	8人

||||||| 生きる喜びを創造するまち・幕別町 (新総合振興計画) |||||



広報紙も私も27年生まれ

広報まくべつが、今回で創刊以来400号を迎えました。

「俺が生まれた時に、初めて出たんですか。広報は、知っている人が載っていれば関心を持って見ますが、まさか自分が出ることになるとは……」
 札内泉町で建設業を営んでいる浅井満佳さんは、広報発刊の27年5月に幕別で生まれ、今は2人のお子さんのパパでもあります。

No. 400

60年

5

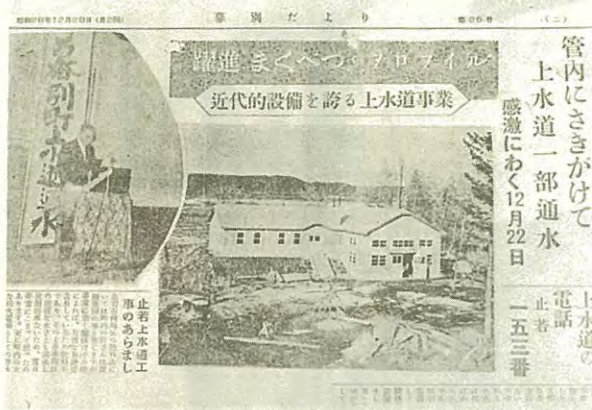
広報まくべつ 400号を迎える あなたと町を結んで33年

「広報まくべつ」がこの五月号で、発行以来四百号を迎えました。創刊号は昭和二十七年五月十五日の発行ですから、今年で三十三年になります。記念特集として、創刊号からの歩みを紹介します。

創刊号はタブロイド判（現在の紙面の約二倍の大きさ）二ページで、百号まで同じ大きさでした。百一号（三十五年一月）からはB五判になり、二百五十五号（四十六年十二月）まで続き、二百五十六号（四十七年一月）からは現在と同じA四判になりました。

記事は当初、町からのお知らせや呼びかけが目だっていますが、次第に町民登場や町の問題などがシリーズ化し、写真も多く使われるようになってきました。

22号（28年11月）▽第一回あきあじ祭り
25号（28年12月）▽止若市街に上水道通水



幕別（止若）市街に念願の上水道が完成
やむわっか

- 176号（41年5月）▽幕別市街が新しい町名と番地に
- 181号（41年10月）▽開基七十周年特集号
- ▽町民会館落成式
- 193号（42年10月）▽幕別町史が完成
- 208号（43年12月）▽国民宿舎幕別温泉ホテルがオープン
- 239号（46年5月）▽中島国男町長七選なる
- 248号（47年2月）▽冬期オリンピック聖火がわが町走る
- 251号（47年6月）▽町営温水プールがオープン
- 253号（47年8月）▽役場庁舎が完成



みぞうの大冷害になり強力な救済運動を展開

- 47号（30年6月）▽猿別川、途別川大氾濫
- 54号（30年11月）▽止若永久橋の竣工式
- 80号（32年11月）▽開基六十周年記念特集
- 88号（33年12月）▽止若駅舎が新築される
- 100号（35年1月）▽えぞ文化考古館が落成
- 120号（37年1月）▽町章決定
- 125号（37年8月）▽台風9号災害特集
- 134号（38年7月）▽幕別高校建築第一期工事終わる
- 153号（39年10月）▽開町以来の冷害凶作



中島町長の年頭のあいさつ



町議会からのお知らせ



公明な選挙のための呼び掛け



町民会館 喜びの落成式
全町民参加 芸能大会でコケウ亭



開基70周年を記念して町民会館が落成



広報
8
1972

役場庁舎が近代的な建物に

271号 (49年5月) ▽札内福祉センターが完成
280号 (50年4月) ▽中島国男町長が退任を表明



人口二万人達成は五十四年三月二日

316号 (53年5月) ▽札内南小が開校
322号 (53年11月) ▽第一回産業まつりを開催
327号 (54年4月) ▽二万人目の町民は芋坂寿子ちゃん



生きがいの創造を...しらかば大学スタート

281号 (50年5月) ▽新町長に大石忠夫氏
285号 (50年11月) ▽初の統合中として札内中学校が開校
293号 (51年6月) ▽札内市街が新しい町名に
297号 (51年10月) ▽開基八十周年記念まつり
305号 (52年6月) ▽高齢者教室・しらかば大学開校

389号 (59年6月) ▽集中豪雨で一億七千五百万円の被害
392号 (59年9月) ▽楽しかった真夏のひととき、サマーカーニバル⁸⁴



59年5月8日に下水道の通水式

334号 (54年11月) ▽ふるさと館オープン
354号 (56年7月) ▽第一回町づくり見学会に百五十人参加
359号 (56年12月) ▽第一回ふれあい広場に五百人が参加
360号 (57年1月) ▽札内北小で落成式
364号 (57年5月) ▽老人福祉センター、働く婦人の家が完成
368号 (57年9月) ▽幕別消防署で落成式
374号 (58年3月) ▽第一回まくべつ冬まつりが開かれる
376号 (58年5月) ▽大石町長退任、新町長に林照男氏
381号 (58年10月) ▽スポーツの殿堂、農業者トレセンが完成
388号 (59年5月) ▽下水道、幕別市街が供用開始



ビートの移植作業(相川)

第200号 (43・5・1発行)



十勝管内災害総合演習

第150号 (39・7・20発行)



作曲家の万城目正氏が来町

第101号 (35・2・10発行)

第23号(28年11月)掲載



本田正子さん
(目新34・64歳)

28年度の優良健康児に13人決まる

優良健康児さまる



懐かしいですね。五番目の子供文敬(ふみたか)が町の優良健康児の表彰を受けた時の広報です。十三人の子供が選ばれ、記念品は木でできたトラックと粉ミルク缶だったと思います。この時、自家用車もなく、文敬をおんぶして、でこぼこ道を自転車で乗って役場まで行きました。うれしかったという記憶は、今でもはつきり残っていますね。

第21号(47年1月)掲載



若月弘二さん
(錦町22・48歳)



本町から11人が参加した韓国研修視察

十三年前に商工青年部十一人で、韓国へ海外視察に行った時に広報に載せていただきました。当時、飛行機事故が相次いだから、とにかく恐ろしかったですよ。生活の基礎である衣食住を通してみてみると、日本よりも遅れていたが、デパートや商店などの形態や配置などは韓国の特色があり、参考になったものです。

400号に寄せて

今まで、広報紙に載ったことのある人の中から、4人の方に登場してもらい、当時の思い出を語っていただきました。

第113号(36年5月)掲載



小倉貞夫さん
(古舞618・41歳)

二十四年前になりますか。十七歳の時に、全国農村青少年実績発表大会で最優秀賞になり、農林大臣賞を受けた時のものです。役場旧庁舎の二階で、先輩たちに助けていただきながら、苦勞して図表を書いたのを覚えて、地区でもお祝いをやってくれました。

三年前に広報担当の方から、「農村花嫁」として思うことを広報紙に載せたいということで、その時に話したものがこの広報です。当時は、農家に嫁いで一年半しかたつていなく、その前は会社員だったので、不安であり、環境も大きく変わりました。しかし、今は結婚して五年を迎え、農業の楽しさが分かってきたので、良かったと思います。

全国農村青少年実績発表会で最優秀賞



第363号(57年4月)掲載



田村真澄さん
(中里580・25歳)

農業は夫を信

農村



農業に自信と誇りを

友だちの結婚で知り合い、昭和55年春に結婚しました。結婚前は、都立に住んでいて会社に勤めていたの、農業をやっていたの不安でした。新聞などで、農業のことやこれを知っています。農業は時間がかかる、夏は、朝早くから夜遅くまで働き、そして自由とは思いません。かえって、大層と時間と労力がかかるといふ感じがします。また、農には会社勤めですと人間関係に戸惑いがある面がありますが、農業は家族で仕事するので精神的に楽で、かえって自由な感じがします。

農村花嫁として思うこと

第250号(47・7・1発行)



まくべつ

1972

温水プールで水泳教室

第300号(52・1・1発行)



まくべつ

絵・大戸秀夫さん「防風林の朝」

第350号(56・3・1発行)



まくべつ

第11回スピードスケート選手権大会

快適で心安らぐ町づくり

60年度の事業が動き出しました。今月号から、町づくりの具体的な計画を4回に分けて特集します。今月は、皆さんの生活に密着した道路や公園、下水道の整備について紹介しましょう。

よりよい環境を大ぎく前進

体力づくりができる「ミニアスレチック」などが設けられています。また、毎年町民の手で芝桜の一齐植栽が行われ、手づくりによる公園のシンボル作りが進んでいます。

▼止若公園

猿別川河川敷を利用しレクリエーション、軽スポーツを楽しむ公園として、五十五年から整備を進めています。今年度は、芝生の植栽や園路工事を進めます。

▼糠内農村公園(新規事業)

糠内コミュニティセンター横に、農村地域の憩いの場、子供たちが気軽に遊べる公園を造ります。広さは三千平方メートル。芝生広場、遊

糠内地区に
農村公園を造成



▼明野ヶ丘公園

総合公園として、五十二年から整備を進めています。今年度は、サイクルサーキットコース(自転車障害コース)、モトクロスコース(オートバイ障害コース)の造成や案内板を設置します。既にこの公園には、幕別市街が一望できる展望広場、自然の中で



糠内コミュニティセンター横に農村公園を造成

札内旧国道に
防護さくを設置

交通防災

▼日新線の歩道設置

吐月橋から札内あかしや団地までの百七十メートルを整備します。

交通安全施設として五十七年度から整備を進めています。今年度で全長九百七十メートルが完了します。

▼町営駐車場の整備
錦町の鉄道官舎跡地に自動車三十五台、自転車五十三台収容でき



歩行者を守るため札内旧国道に防護さくを

新緑町団地に
一棟六戸建設

公営住宅

▼町営住宅の建設

る駐車場を造ります。六月から使用できる予定です。
▼防犯・街路灯の設置
夜間における防犯、交通安全確保のため新設三十五基、白熱灯から水銀灯へ更新三十基の合わせて六十五基を予定しています。
新設は、幕別温泉南通り十基、札内高台線四基、日新線(札内泉町側)六基を計画しています。
▼防火水槽・消火栓の新設
防火水槽は幕別、札内地区に各一基、消火栓は札内地区に三基新設を予定しています。
▼消防自動車を購入
札内地区の消防力を充実するため一台を更新します。



装されます。



ときだすみおさん
時田純郎さん
(依田542・48歳)

家の近くを
走る札内西和
線が、今年か
ら二カ年で舗

改良される以前は、畑に石が入って、石拾いには困ったものでした。今でも、畑仕事の時にダンブなどが通ると、ほこりがひどいですよ。道路が良くなることは、本当にうれしいことです。



なかたがれいさん
中高麗子さん
(旭町21・35歳)

全町が、早く水酸化されるといいですね。

幕別市街鉄北地域の下水道が、昨年五月に供用開始になりました。旭町も汚水の浸透が悪く、下水道ができたことは、たいへん喜ばしいことであり、すぐに水酸化しました。清潔で悪臭もなく、快適に過ごしています。

新緑町団地に一棟六戸(二種3LDK)を建設します。完成の予定は十一月末で、十二月上旬に入居できます。

●公営住宅の補修と環境整備

道営・町営住宅の補修(畳表裏替え、排水、給水、建具など)や四階建て住宅の防災面を重視し、各戸にオイルサーバー(自動灯油供給器)を取り付けます。

環境整備は、あかしや南団地の駐車場舗装や通路の凍上防止(十棟予定)などを行います。物置は四十棟の設置を計画しています。

▼土地開発公社・振興公社の事業

昨年から新緑町団地に宅地造成を進めています。完成は九月で、十月に七十二区画の宅地が分譲されます。

積立分譲住宅は六戸建設します。十月には入居できます。

新規事業は

札内西和線ほか六路線

道路

▼町道・街路の整備

生産基盤となる幹線道路の整備市街地道路の舗装を進めます。

新規事業として札内西和線ほか六本、継続事業は幕別札内線ほか七本の改良、舗装工事を行います。総額二億八千二百十六万円の事業費になります。

今年度行われる主な事業は表の

●本年度行われる主な町道・

街路整備事業

事業名および 総体計画	事業 期間	事業内容
相川6線舗装工事 L=1,243 W=5.5m	年度 60~63	舗・L=260m
札内西和線舗装工事 L=1,600 W=5.5m	60~61	舗・L=800m
途別日新線舗装工事 L=900m W=5.5m	60~61	舗・L=450m
軍岡10線改良舗装工事 L=600m W=5.0m	60	改・舗・L=600m
札内7号団地道路2号改良舗装工事 L=120m W=9.0m	60	改・舗・L=120m
北1丁目通り改良舗装工事 L=35m W=14.0m	60	改・舗・L=35m
東1条2条仲通り改良舗装工事 L=75m W=9.0m	60	改・舗・L=75m

とおりです。

▼道路の防じん処理

市街地区の未舗装道路や交通量が多い路線に、乳剤防じん対策を行います。

旭町北通りほか十六路線・延長六千二百七十メートルを予定しています。



今年度から舗装される札内西和線

あかしや西幹線の 新設工事に着手

下水道

▼幕別地区

十勝川流域関連公共下水道として、昨年から着手しました。今年度も国道38号線の拡幅工事に合わせて、圧送管七百メートルの敷設を行います。あかしや西幹線七百十五メートルの新設工事に着手します。

▼札内地区

総額五億五千万円の事業費となります。

また、エアーレシヨシオンタンク(ぼつき槽)の増設により、浄化センターの機能充実を図ります。

札内西大通り 七〇二メートルを舗装

区画整理

▼札内北土地区画整理事業

札内北地区の秩序ある発展を図るため、五十四年度から整備を進めています。今年度は、総事業費四億六千三百四十五万円で次の事業を行います。(図一参照)

①札内西大通りの改良・舗装
②区画道路No.69・70の改良
③桜町南本通りの舗装
④区画道路No.90の舗装
⑤区画道路No.45の改良
⑥新北七号通りの改良・舗装

五カ年計画で水洗化を進めています。今年度は、旭町公営住宅、幕別小・中学校、緑保育所、鉄南近隣センター、町民会館などの水洗化工事を行います。

(継続事業)

事業名および総体計画	事業 期間	事業内容	進捗(60.3)	
			長さ m	割合 %
幕別札内線改良工事 L=3,583m W=5.5m	年度 53~60	改・L=600m	2,983	83.3
札内高台線改良工事 L=3,770m W=5.5m	56~64	改・L=250m	1,493	39.6
軍岡大豊線改良工事 L=6,507m W=5.5m	54~67	改・L=320m	1,140	17.5
千住3線改良工事 L=1,460m W=5.5m	59~64	改・L=160m	30	2.1
幕別札内線舗装工事 L=3,583m W=5.5m	55~61	舗・L=510m	2,302	64.2
軍岡大豊線舗装工事 L=5,200m W=5.5m	53~68	舗・L=500m	2,090	40.2
曙通街路整備事業 L=940m W=18.0m	57~61	改・舗・L=170m	590	62.8
札生通り改良舗装工事 L=1,800m W=7.5m	57~62	改・L=270m 舗・L=180m	改=1,230 舗=820	68.3 45.6

(注: L=道路の長さ、W=道路の幅)

●今年度行われる区画整理事業



百二十三メートルの改良・舗装と照明灯を設置します。今年度で全長三百十五メートルの舗装が完了します。

⑦札内二線北通り(旧国道)の排

水工事Ⅱ新北町近隣センターまでの南東側四百九十坪に、素掘り側溝の排水工事を行います。

札内新墓地の 自由区画割工事

環境衛生

▼帯広市ほか七町村複合事務組合への負担金

ゴミやし尿は近隣市町村と共同で処理しています。ゴミ処理に三千百七十七万五千円、し尿処理には六千六百七十七万円の合わせて九千八百五十四万五千円を負担しています。

豊岡ゴミ埋め立て地の環境浄化を図るため、今年の四月からパツ

林 広美さん

(緑町5)

(22歳)

▼北王コンサルタント(株)▲ 海外旅行をしてみたい



勤めて4年になります。仕事は、道路や水道の図面をトレースしています。

会社にスキー部があり、冬はスキーを楽しんでいます。今年の冬は、休日になると専らスキー場へ通い、狩勝やトマムスキー場へも行きました。

今、車を持っていないので、今年は車を買いたいです。できれば、海外旅行もしてみたい。

こんにちは ②

完成予定です。



区画割工事が行われる札内新墓地

五、四七五メートルの 水道管を整備

上水道

▼水道管の敷設

札内北土地地区画整理事業による道路整備に合わせて、札内西大通り配水管二千五百三十五メートル、日新配水管八百五十メートルを敷設します。事業費は三千三百四十一万円です。

▼水道管の移設と取り替え

下水道事業や道路改良による、配水管八百四十(十カ所)の移設を予定しています。

老朽化した日新送水管三百二十メートル、増口径する相川配水管九百七十メートルを取り替えます。

移設と取り替えに要する事業費は一千六百九十五万円です。

▼家庭用水量の取り替え

家庭の水道使用量を確認する、量水器を取り替えます。六百六十個二千百万円の事業費です。

地場産品を使った

手づくり 料理 ②



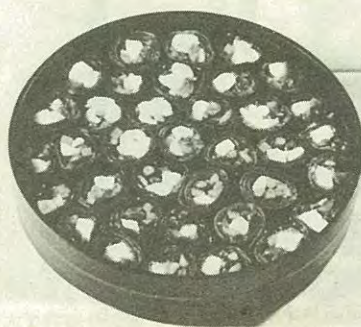
小豆の昆布巻き

【材料】4人分

小豆…0.5カップ 昆布
…60センチのもの3枚 ゆり
根…2個 ごぼう…1本 砂糖
かんぴょう…2本 砂糖
みりん、しょうゆ…各大
さじ3 塩…小さじ1
米の研ぎ汁…少々

【作り方】

- ①豆は一度煮立てて流し、二カップの水で三十分ゆで、ざるに上げます。
- ②ごぼうは、十五センチの長さの細切りにして水に付け、ゆり根は米の研ぎ汁で五分間ゆで、



一片ずつはがします。

③昆布は水洗いをし、ふきんでふき、十五センチの長さに切り三枚重ねて、①と②をのせて巻き、かんぴょうで三方所を結びます。

④なべに並べ、小豆のゆで汁と四カップの水を加え、火に掛け煮立ったら弱火にし、二十分煮て、砂糖、みりんと半量のしょうゆ、塩



出品者
石黒聡子さん
(糠内526・55歳)

この昆布巻きは、普通の昆布巻きと違い、縦巻きにします。昆布を小さくすると巻き

にくいので、十五センチの長さのものを三枚重ねて使います。昆布をかんぴょうで結ぶときは、まん中から結ぶとうまくいきます。ゆり根は、あくを取り除くため、米の研ぎ汁で湯がきます。ゆり根の代わりに、長いもを使ってもおいしくなります。



○…第14回幕別ブラック&ホワイトショーが4月22日、札内農協家畜祭会場で行われました。最高位には、未經産の部が砂田行雄さん(美川)所有のトリスター・プレスター・クリスタン号、経産の部は沖田牧場(豊岡)所有のグリーン・エーカーズ・トリスター・ユニーク号がそれぞれ選ばれました。

自慢の乳牛が勢ぞろい

○…明治二十六年に道庁が発行した古地図が、妹尾英美さん(相川・農業)の住宅の西側にある旧い住居から発見されました。この地図は、当時の止若や相川の地形や入植者が記載されている貴重なものです。



明治26年発行の古地図みつける



待望の町民文芸誌が創刊



○…町民文芸誌編集委員会(原高義会長)では、昨年の十一月から町民文芸誌の編集作業を進めていましたが、このほど発刊されました。内容は、昨年十二月に町民から募った小説、評論、短歌など七十編あまりです。価格は一冊五百円で、希望者は教育委員会へ申し込んでください。

○…池田町から依田に移転した江陵高(旧池田西高)の入学式が、4月10日に行われました。まだ塗料の香りが漂う体育館で父兄が見守る中、緊張した面持ちの新入生が、同校最初の入学式に臨んでいました。



江陵高校が新天地でスタート

ぼくら学校(2)



岩井 優樹君
(6年生)

サバイバル活動で汗を流しています

ぼくたちの学校は、幕別市街から南へ二十キロ離れた、山と山の間にある小さな学校です。学校のすぐ前に、道道幕別大樹線があり、ひっきりなしに車が通っています。明治四十三年に、糠内小学校上糠内特別教授場として開校されたのが、中里小学校の始まりだそうです。ぼくたちの学校は三学級あり、男子五人、女子三人、先生は四人います。

今、サケの稚魚を水そうでかっています。入学式の日、二十匹ぐらい残して糠内川に放流し、残した稚魚は毎日観察して、成長の記録をとっています。学校の持ちようは、サバイバル活動があつて、体力づくりと読書運動をやっています。五年



◆中里小学校
◆種村敏行校長
◆児童数 八人



自慢のアスレチックで遊ぶ子供たち

で、十勝一周をめあてにして、汗を流しています。読書は、日本一周運動をやっている、一冊でも多く読むようがんばっています。

前、お父さん方が丸太を持ちよって造ってくれた、フィールドアスレチックを使つての体力づくりです。毎週火、金曜日の集会の時間や放課後に、木の上を歩いたり、ロープをのぼったり、あみの上をわたったり、斜面のタイヤをのぼったり、くぐったりなどして、毎日一回は一周し

★ みんなの声

家屋は三年ごとに評価替えが行われます



土地や家屋などの固定資産について、三年に一度評価替えが行われ価格が改定されたとお聞きしましたが、どのようなことでしょうか。

また、土地の固定資産税が毎年上がるのはなぜでしょうか。

固定資産の評価替えとは？

◆◆◆ (投書)
町に対するご意見や質問などがありましたら、お寄せください。出来事や体験などでも結構です。
投書には住所・氏名をお忘れなく。匿名ですと返答をお伝えするにも連絡のしようがなくて困ります。広報紙に掲載するときは、匿名希望とお書き添えいただければそのようにしますし、秘密は守ります。
■あて先……本町130番地 総務部企画財政課広報広聴係

今年が評価替えの基準年度です

おつしやるとおり、土地や家屋は原則として基準年度(三年ごと)に評価替えを行い、新しい価格を決定します。

固定資産(土地、家屋、償却資産)

は、国が定めた基準に基づき町長がその価格(評価額)を決定します。決定した価格は、固定資産課税台帳に登録され、台帳の縦覧後に税額を算定します。

六十年度は、評価替えの基準年度に当たり、次により評価替えを行いました。

◆土地 評価額は、国の固定

資産評価基準に基づき、売買実例価格などを参考として、町内の均衡のとれた公平な評価を実施しました。

評価替えによる地目別の上昇率は次の表のとおりです。

地目・区分		昭和57年評価額に 対する上昇率
田		一・一一五倍
畑		一・一一三倍
介在畑(市街化区域 の畑)		宅地比率方式による
山林・原野		一・〇七二倍
牧場・池沼		一・一一五倍
雑種地	市街化区域外	宅地比率方式による
ゴルフ場	市街化区域外	一・一〇〇倍
宅地	市街地内	路線価方式による 平均一・二四八倍
	市街地外	一・二五〇倍

三年ごとの評価替えにより、急に税負担が増えるのは大変です。

段階的に税負担を緩和する、負担調整の措置があります。この措置によって、農地は一・〇五倍、宅地などは一・一から一・一五倍の率で毎年(六十年度から六十二年度まで)徐々に上昇します。これに伴い、固定資産税も毎年上がることとなります。

◆家屋

再建築価格(評価の対象となった家屋と全く同一のものを、評価の時点においてその場所に新築するとして場合に、必要とされる建築費)を基準として評価しました。

評価替えによる上昇率は、木造一・〇三倍、非木造一・〇七倍、鉄



骨造および軽量鉄骨造は一・〇四倍)です。

五十九年一月一日以前に建築した家屋の評価額は、次によります。六十年度の評価基準によって求めた再評価額が、五十九年度の価格を超える場合は、評価替え前の価格(五十九年度)に据え置かれます。

しかし、五十九年度の価格が、六十年度基準による再評価額の五〇%に満たない家屋は、一〇%アップしました。

また、六十年度の評価基準によって求めた再評価額が、五十九年度の価格を超えない場合は、評価替え(六十年度)の価格となります。つまり差額は安くなります。

固定資産の評価や課税などについて分からないことがあるときは、税務課資産税係 ☎54-2111 (内線223)へお尋ねください。

新町民登場

車で町内を

見て回りました

父が幕別に五年前から住んでいたこともあって、埼玉県の坂戸市から妻と息子の三人で、昨年の十一月に引っ越してきました。向こうでは、東京都内の西武百貨店で、十四年間勤めていました。

こちらに来て、まず感じたことは、距離的な感覚が違うということ。幕別の広さなら、向こうの町はいくつも入りますね。それと、東京周辺は電車がたくさん走っていますが、こちらでは、車がなければ足がないようなもので、すぐ車の免許を取ったんです。最近、車を購入して、札内や糠内方面を見て回りました。道路は思った以上に整備されていますね。

自然が多いから、子供は育てやすいと思っています。



いづね しょういち 家常 正一さん (33歳) 旭町21

●四月五日付で

人事異動

町は四月五日付で、総数二十六人の人事異動を行いました。係長職十一人、係職十三人と新採用二人です。

◆幕別町辞令

■総務部

▽総務課管財係長 藤内和(三)水道課工務係長)▽民生課福祉係長・沢田治夫(総務課管財係長)▽総務課職員係・飛田栄(税務課資産税係)▽税務課住民税係・妹尾真(農

林課農政係)▽民生課児童係・川瀬俊彦(総務課職員係)▽同・田辺由香(新採用)▽町民課住民係・山根誠(農業委員会振興係)

■経済部

▽農林課農政係長 佐藤正昭(出納係長)▽開発商工課開発調整係長三井巖(都市計画課管理係長)▽幕別温泉ホテル総務係長・井上恒夫(農林課農政係長)▽同業務係長・小川幸男(幕別温泉ホテル総務係長)▽農林課農政係 佐藤昌親(北海道派遣)▽同林務係・山端広和(新採用)

■建設部

心のふれあいを大切に

この4月に開校した
札内東中学校初代校長
沢 昭四郎さん
(札内青葉町185・57歳)

札内東中学校は、人口増加の著しい札内地区二校目の中学校として、四月一日に開校しました。初代校長に、沢昭四郎さんが就任しました。

◇

◇

「校下の父母、町当局の教育に寄せる情熱と願望によって実現した東中の開校にわれわれ教職員は、その負託にこたえていくことが大切であると感じています。新設校ということで、子供も親も職員も前の学校から分かれてきたわけで、まず第一に、心のふれあい(学

校を人間化していくこと)を大切にしていきたい」

◇

◇

「私は、中学校が初めての経験なんです。しかし、教育していく点では、どちらも変わりはないと思います。札中からの教職員も多いが、札中のものをベースとし、転入教職員が持ち寄る経験的な財産を加味して、東中としての新しいものを生み出していきたいです。子供たちには、創設期の誇りを持つこと。友情を深めること。自主自律の気風を育てること。一つひとつの良い行動が良い校風になるということを教えていきたい」

◇

◇

昭和二年十二月に豊頃町で生まれる。喜代子夫人と二人暮らし。

◆教育委員会辞令

▽社会教育課社会体育係長・斉藤久三男(民生課児童係)▽学校教育課学校教育係・広瀬明美(民生課児童係)▽同・河西信雄(車両センター運行係)▽同・小尾義重(同)▽同・高森一男(同)

「寄付ありがとう」ございます

■町社会福祉協議会へ……

▽小島行雄さん(緑町)から十万円
▽山中繁子さん(緑町)から三万円
▽工藤啓子さん(札内春日町)から五万円
▽根本幸紀さん(札内春日町)からふとん三枚と衣類多数
▽春日公区子供会「はぐるま」から五千円

■老人クラブへ……

▽札内鉄南老人クラブへ吉岡ハルさん(依田)から五千円、山口秀子さん(依田)から五千円
▽緑町老人クラブへ森田マサエさん(緑町)から三万円、山中繁子さん(緑町)から一万円、館軍司さん(緑町)から一万円
▽栗野一二三さん(五位)から糖内老人クラブへ三万円
▽杉田愛子さん(相川)から中央老人クラブへ三万円
▽斉藤勲さん(札内西町)から札内老人クラブへ二万円
▽明野・新川・大豊長寿会へ竹内数一さん(明野)から一万円、土井實さん(大豊)から一万円、北原喜一郎さん(明野)から一万円

■その他

▽栗野一二三さん(五位)から南幕別新生活改善実践推進委員会へ二万円

市川組から町へ百万円

市川組(帯広市)の市川靖雄社長と市川幹雄専務が役場を訪れ、林町長へ百万円を手渡しました。



林町長へ手渡す市川社長

行政相談委員に千葉さん再任

行政相談委員の任期が、この三月で満了しましたが、幕別町担当の千葉良治さん(札内泉町79・66歳)は、引き続き四月一日付で委嘱されました。☎5612636です。

十二点の応募がありました

冬の観光写真

幕別町観光協会では、冬の観光写真を募集していましたが、十二点の応募がありました。入選作品を来月の広報に掲載いたします。